佐藤 雄大 Sato Takehiro

教員の教育・研究活動概略

研究・職歴	教授	所属	外国語学部 英米語学科
ふりがな	さとう たけひろ	生年	1964年
学歴	熊山大学文学部哲学科 卒業（1988年） 広島大学大学院国語学研究科国語学専攻 修士課程修了（1990年） 広島大学大学院国語学研究科国語学専攻 博士後期課程単位取得退学（1994年）		
学位	修士（言語教育学）（2004年 熊山大学） 博士（学術）（2011年 広島大学）		
研究テーマ	意味、ライティング、ヴィゴツキー理学、哲学、グローバリズム		
研究テーマ	初期科学と言語発展（ヴィゴツキー、学習科学（言語と言語）） 言語と意味の発展（ライプニッツ、ライプニッツ論などを含む） 異文化コミュニケーション哲学（言語論理・トゥース・スカリスト インテンショナル・インテグラティー）		



主な研究業績

著書

論名	単・共	発行日	発行所名	備考
『英語授業の基礎知識』2ACT応用言語学研究シリーズ1	単	2020年11月	ひつじ書房	
『日本人のための英語ライティングセンター構築の理論化と実践』	共	2015年3月	広島修大論叢大学	科学研究費補助金 基盤研究(C) 研究成果報告書
『対話を用いた英語ライティング指導法 - ダイアログ・ジャーナル・ライティング学習者モデルの提案』	共	2011年3月	溪水社	科学研究費補助金 研究成果報告書
『書き加え、ワークシング・プロダクトを使ったライティング・ジャーナル・ライティング』	単	2011年3月	広島修大学	学位論文
『ワーイングとライティングの理論と実践 - 英語を話すために「読む」「書く」と言語教育学入門書』	共	2010年3月	大修館	
『英語コミュニケーション学概論と入門用語』	共	2006年8月	成美堂	

学術論文

論名	発行・発表日	発行所名/発表学会名	備考
『ひとつ』なのひつじ書房のひつじ	2020年8月	Arles MUSIC Vol. 10	
現代英語学校Communication Skills 1/II の試みと今後の課題	2015年3月	広島修大論叢大学論集第14号	査読有
話題展望とその提言方法とある例題	単	2015年3月	広島修大論叢大学論集第14号	
ヴィゴツキーの「書きことば」論（『触発学の理論』における）ヴィゴツキーの理論の立場	単	2014年11月	ヴィゴツキー学会第3回大会	
『対話を用いた英語ライティング指導法 - ダイアログ・ジャーナル・ライティング学習者モデルの提案』	共	2014年7月	溪水社	学位論文
『ワーイングとライティングの理論と実践 - 英語を話すために「読む」「書く」』	共	2014年3月	大修館	
『英語コミュニケーション学概論と入門用語』	共	2006年8月	成美堂	

学術論文

論名	発行・発表日	発行所名/発表学会名	備考
ひとつ』なのひつじ書房のひつじ	2020年8月	Arles MUSIC Vol. 10	
現代英語学校Communication Skills 1/II の試みと今後の課題	2015年3月	広島修大論叢大学論集第14号	査読有
話題展望とその提言方法とある例題	単	2015年3月	広島修大論叢大学論集第14号	
ヴィゴツキーの「書きことば」論（『触発学の理論』における）ヴィゴツキーの理論の立場	単	2014年11月	ヴィゴツキー学会第3回大会	
『対話を用いた英語ライティング指導法 - ダイアログ・ジャーナル・ライティング学習者モデルの提案』	共	2014年7月	溪水社	学位論文
『ワーイングとライティングの理論と実践 - 英語を話すために「読む」「書く」』	共	2014年3月	大修館	
『英語コミュニケーション学概論と入門用語』	共	2006年8月	成美堂	

学術論文

論名	単・共	発行・発表日	発行所名/発表学会名	備考
Applied Linguistics in East Asia: Emerging Issues	共	2018年6月	広島修大学大学院 ALEA East Asia Symposium	広島修大学大学院ALEAセミナーにて
Inter-Mediation Functions from a Plurilingual and Pluricultural Perspective: A Qualitative Study of Learners with Overseas Study	単	2018年5月	AsiaTEFL 2026	韓国 Kyungsung University
Exploring the Impact of Plurilingualism on English Language Learning in Japan	単	2025年11月	ETA-ROC conference	Taipei Tech
Exploring Translanguaging in English Language Teaching Practices	単	2025年9月	2025 ALAK International Conference	ソウル国立大学
ランボウクン『言語学習者の主体と作用主体 - これらの概念の動態のためのモデル』	単	2025年9月	日本言語学会第171回大会（オンライン）	広島修大論叢大学大学院
『Translanguaging - 『日本語』ライブインストラクティストの作用的教育のコンテクスト』	単	2025年9月	日本言語学会第171回大会（オンライン）	広島修大学大学院
『多様性の理解 - 『日本語』ライブインストラクティストの作用的教育のコンテクスト』	単	2025年9月	日本言語学会第171回大会（オンライン）	広島修大学大学院
Comparison Between Novice and Intermediate Students in Asynchronous Presentations Using a Virtual Classroom	単	2025年9月	日本言語学会第171回大会（オンライン）	オンライン
Special Workshop: Getting Your Research Published in JACET Publications (Editorial Committee and Review Committee)	単	2025年9月	JACET第61回国際大会	オンライン
言語を含んだ人工言語教育デザイン：言語教育と第二言語学習（Engineering Classroom Design with English - English Education and Cognitive Science）	単	2025年11月	第45回JALA in JACET学術交流集会	オンライン
コグニーション的視点にみるコンテンツ理解授業と知識運用能力の養成に関する考察	単	2025年9月	JACET第61回専任部大会	オンライン
Intrinsic Linkage(s) in Cryptography を考える	単	2020年11月	ヴィゴツキー学会第11回大会	オンライン
2024年秋/冬にコグニティブ・カスケッシュの可能性	単	2020年9月	JACET中部支部10月例会	オンライン
学習理論の「内容」に注目する	単	2019年11月	JACET中部支部秋季例会	愛知大学
ランボウクン『これからの英語教育』	単	2019年9月	JALA in JACET上級 第12回英語学術交流会	東京大学 共同研究室・赤坂館（広島修大論叢大学）
英語学習の目標と方法	単	2019年9月	JACET第61回ウェイトセミナー	京都府立洛東高等学校
授業方式英語ライティングを考慮するライティング・ジャーナル・ライティング学習者モデルの提案	単	2019年6月	JACET中部支部10月例会	愛知大学
ヴィゴツキー・ライティング論（そのシステム）と実践的示唆	単	2019年11月	ヴィゴツキー学会第10回大会	神戸外国語大学
Peer-Led Study Abroad Intercultural Preparation	共	2018年11月	JALT 2018 42nd Annual International Conference on Language Teaching and Learning, Nagoya International Exhibition	ウィンク愛知
CIS Special Lecture B: One Step Forward - From Active Learning to Deep Active Learning	単	2018年10月	JACET中部支部10月例会学会	中部大学名古屋キャンパス
Pre-study abroad peer preparation Intercultural preparation	単	2018年10月	The 24th Korea TESOL International Conference	Sookmyung Women's University (Korea)
Transformational Pre-study Abroad Preparation	共	2018年9月	2018年度第7次立法センター学会第3回研究大会	広島修大論叢大学
英語教育：研究における方法とその入門プロセス - 英語と言語と学習に関する	単	2018年6月	JACET第61回国際大会	広島修大学
日本人のための英語ライティングセンター構築への理論 - ライティング・ジャーナル・ライティング	単	2018年3月	第30回JALA特別大会	明治大学
他言行為による学習者ライティングの実践	単	2018年1月	第14回ヴィゴツキー学会	神戸外国語大学
学習者と英語の言語を通じた英語教育に参加者の対応 - 学習者英語学習者の立場から	単	2018年1月	JACET中部支部10月例会	愛知大学
『ワーイングとライティングの理論と実践』	共	2018年1月	JACET中部支部10月例会	愛知大学
学習者英語ライティング・プロセスへの介入に関する実践的研究レポート	単	2017年7月	第43回中部地区英語教育学会研究大会	静岡シュラスクリプ
Collaboration in Writing Education	共	2017年6月	JACET50国際関係大会	西南学院大学
Exploring Complexity of Dialogic Journal Writing	単	2017年6月	Symposium on Second Language Writing 2011	Howard International House, Tokyo, Tennes

主な教育上の業績

作成した教科書

教科書名（対象課程など）	単・共	年月
Better Reading, Better Writing with New WORLD NEWS	共	2012年2月

主な職務上の業績

資格・免許

資格・免許の名称	取得年月	発行・登録機関	備考
英検準1級	1992年3月	財団法人 日本英検	

所属学会

所属学会名称

所属学会名称
大学英語教育学会

所属学会役員歴等

所属学会役員歴等	期間（年月）
大学英語教育学会（JACET） 会員	2025年6月～現在に至る
大学英語教育学会（JACET）授業学研究会（中部）代表	2019年4月～現在に至る
大学英語教育学会（JACET）ライティング研究会代表	2008年6月～現在に至る
大学英語教育学会（JACET）理事	2017年6月～現在に至る
大学英語教育学会（JACET）中部支部研究企画委員	2008年6月～現在に至る
ランゴスチーチ学会企画委員長	2010年6月～現在に至る

主な職歴

期間（年月）	事項
2019年4月～現在に至る	広島修大論叢大学大学院英米語学科教授（英語教育専攻）・大学院Tesol コーディネーター
2018年4月～2024年3月	広島修大論叢大学大学院国学研究科大学院研究科長
2013年4月～2018年3月	広島修大論叢大学大学院国学研究科大学院研究科長
2011年4月～2013年3月	広島修大学学術教育部部長
2009年4月～2011年3月	広島修大学学術教育部部長
2007年4月～2009年3月	英語科専門教員（広島修大論叢大学、広島修大論叢大学、広島大学など）
1992年4月～2007年3月	英語講師（英米語学科、英語）

受賞学術賞

受賞事項	年月	所管研究
日本e-Learning大賞 グランプリ・ラーニング部門賞	2012年11月	所管研究
日本e-Learning大賞 奨励賞	2011年11月	所管研究
日本英語検定協会Web大賞（英検）研究助成	2001年7月	

科学研究費等外部資金採択実績

研究課題名	期間	機関名（役割等）	年度	備考
平成24年度科学研究費補助金基盤研究(C)研究成果報告	対話を用いた英語ライティング指導法	広島修大論叢大学	2014年度	研究代表
日本学術振興会平成24年度科学研究費補助金（基盤研究(C)）	『日本人のための英語ライティングセンター構築の理論化と実践』	広島修大学	2012年4月	研究分担
日本学術振興会平成23年度科学研究費補助金（基盤研究(C)）	『英語教育における言語理論の構築について - 中島の言葉英語への提案へ向けて -』	愛知県立看護大論叢英語学部	2003年4月	研究代表

主な担当科目と授業の改善と工夫

主な担当科目名 対象学部・学科

担当科目名	対象学部・学科
Essay Writing 1/ 4	外国語学部英米語学科
Second Language Acquisition	外国語学部英米語学科
Teaching Grammar for Communication	外国語学部英米語学科
世界教養プログラム論入門B【日本語】(ボランティア)	外国語学部
ことばのしくみ	現代国際学部現代英語学科
グローバル時代の哲学	現代国際学部現代英語学科
Contemporary Culture and Society A（文化と心理）	現代国際学部現代英語学科
世界教養プログラム論入門B【世界教養の方法】	現代国際学部